

6m HOKKAIDO AWARD 申請要件

Hokkaido Award

●アマチュア局

申請時に存在する、北海道内の全市区郡より運用するアマチュア局と 50 Mhz 帯で交信し、交信証を取得する。

申請者の移動範囲は、同一都道府県内とする。

特記は、CW、SSB、AM、FM、SSTV、RTTY、QRP、QRPP
(QRPとQRPPは、他の特記と併記可)

●SWL

申請時に存在する、北海道内の全市区郡より運用するアマチュア局を 50 Mhz 帯で受信し、受信確認証を取得する。

特記は、CW、SSB、AM、FM、SSTV、RTTY

Perfect Hokkaido Award

●アマチュア局

申請時に存在する、北海道内の全市区町村より運用するアマチュア局と 50 Mhz 帯で交信し、交信証を取得する。

申請者の移動範囲は、同一都道府県とする。

特記は、CW、SSB、AM、FM、SSTV、RTTY、QRP、QRPP
(QRPとQRPPは、他の特記と併記可)

●SWL

申請時に存在する、北海道内の全市区町村より運用するアマチュア局を 50 Mhz 帯で受信し、受信確認証を取得する。

特記は、CW、SSB、AM、FM、SSTV、RTTY

6_m GRAND SLAM AWARD 申請要件

Grand Slam Award

●アマチュア局

JARL 発行の4種のアワード（WACA、WAGA、WASA-VUSHF、VU-10,000）に、6 m Perfect Hokkaido Award を加えた5種の内、任意の4種のアワードを取得する。ただし、JARL 発行の各アワードは、50Mhz 特記で取得していること。

各アワードとも、全て同一特記で取得している場合のみ、特記を付記する。

CW、SSB、AM、FM、SSTV、RTTY、QRP、QRP p
（QRPとQRP pは、他の特記と併記可）

各アワードを取得した時の都道府県は問わない。呼出符号が複数であっても申請者が同一人であれば良い。

●SWL

JARL 発行の4種のアワード（HACA、HAGA、SWL-WASA-VUSHF、SWL-VU-10,000）に6 m Perfect Hokkaido Award（SWL特記）を加えた5種の内、任意の4種のアワードを取得する。ただし、JARL 発行の各アワードは、50 Mhz 特記で取得していること。

各アワードとも、全て同一特記で取得している場合のみ、特記を付記する。

CW、SSB、AM、FM、SSTV、RTTY

各アワードを取得した時の都道府県は問わない。SWL ナンバーが複数であっても申請者が同一であればよい。

Golden Grand Slam Award

●アマチュア局

JARL 発行の4種のアワード（WACA、WAGA、WASA-VUSHF、VU-10,000）と、6 m Perfect Hokkaido Award の全てをを取得する。ただし、JARL 発行の各アワードは、50 Mhz 特記で取得していること。

各アワードとも、全て同一特記で取得している場合のみ、特記を付記する。

CW、SSB、AM、FM、SSTV、RTTY、QRP、QRP p
（QRPとQRP pは、他の特記と併記可）

各アワードを取得した時の都道府県は問わない。呼出符号が複数であっても申請者が同一人であれば良い。

●SWL

JARL 発行の4種のアワード(HACA、HAGA、SWL-WASA-VUSHF、SWL-VU-10,000)と、6 m Perfect Hokkaido Award (SWL) の全てをを取得する。ただし、JARL 発行の各アワードは、50 Mhz 特記で取得していること。

各アワードとも、全て同一特記で取得している場合のみ、特記を付記する。

CW、SSB、AM、FM、SSTV、RTTY

各アワードを取得した時の都道府県は問わない。SWL ナンバーが複数であっても申請者が同一であればよい。

● 注意事項

1. 6 m Perfect Hokkaido Award を申請する場合、既に 6 m Hokkaido Award を取得していること（同時申請可）
2. 6 m Golden Grand Slam Award を申請する場合、既に 6 m Grand Slam Award を取得していること（同時申請可）
3. 全ての交信、受信、及び必要アワードの取得に、期間の制限は無い。
4. 申請書は専用の物を使用する、申請書類は定形外 7 5 g 分の郵便切手を添えてアワードマネージャーまで申し込むこと。
5. 各アワードとも、申請者は日本国内に在住し、JARL の会員であること。
6. 各賞とも、申請時に JARL 会員証のコピーを同封すること
7. アワードは、賞状とピンバッジとする。
6 m Golden Grand Slam Award のみ、賞状とピンバッジに加えて盾の希望者はお申し込み下さい（実費）。
8. 申請料は、6 m Hokkaido Award, 6 m Perfect Hokkaido Award は 1,500 円、6 m Grand Slam Award は 2,000 円とし定額小為替のみで受け付ける。
9. アワード取得後、同名アワードを新たな特記で申請した場合は、賞状のみとする。（申請料は無料）
10. アマチュア局として取得したアワードと SWL として取得したアワードを混在して の申請は認めない。
11. QSL カードの所持証明は、JARL の正会員 2 名の署名をもって提出にかえることとする。
12. 各アワードとも、発行番号は、アマチュア局、SWL とも、それぞれの通し番号とし、特記ごとの番号は付与しない。
13. 発行番号は申請書の到着順とし、同着の場合は、完成日時の早い方を優先とする。
14. アワードに関する問い合わせは、アワードマネージャーに往復ハガキ又は E-mail でのみ受け付ける。
15. 申請書の、申請欄に記入されたコールサイン（SWL ナンバー）と、氏名がアワードに記載される。
16. アワード発行者
北海道 6 m 愛好グループ（Hokkaido 6m Enthusiast Group）アワード発行委員会 代表 JA8IUB JH8UQJ
17. アワード申請先（アワードマネージャー）及び問い合わせ先
〒 089-1707 北海道中川郡幕別町忠類 432-21 佐竹正明
E-mail jj8nnr@jarl.com

6 m HOKKAIDO AWARD 及び 6 m GRAND SLAM AWARD

アワード申請 補足&改正

2000 年 8 月 補足

1 1 a、マネージャーが必要とした場合、任意の QSL カードの提出を求める事がある。

既に JARL 発行のアワードも提出を求める事がある。

提出に応じない場合は、アワードは発行しない。

1 1 b、アワード発行後であっても、第三者から虚偽や誤謬の指摘があった場合は、再度審査する事がある

その期限は特に定めないが、実施はマネージャーの判断による。

再審査の結果、申請条件を満たしていない場合はアワードの発行を取り消す場合がある。

その場合、賞状、ピンバッジの返還を求める。申請料は返還しない。

1 1 c、アワードの発行取り消しがあった場合、アワード発行番号は順次繰り上げる。

繰り上げられたアワードは新たな番号で再発行し、以前の賞状は回収する。

1 1 d、虚偽の申請でアワードの発行を取り消された者には、今後、当会のアワードは原則として発行しない。

2004 年 11 月 改正

7、 6 m GOLDEN GRAND SLAM AWARD の盾は廃止する。

8、 アワード申請料は、定額小為替でなくても、¥ 1 0、¥ 5 0、¥ 8 0 の小額切手組み合わせでも可。

1 1、Q S L カードの所持証明は、本人の自己宣誓の書面を持って、G C R に変えることが出来る。

蛇足

アワード取得者には、毎年行われる 6 mJA8 一斉移動の報告集を贈呈する。

6m 北海道局交信賞

北海道内で運用するアマチュア局 100 局と 6m で交信して交信証を取得する。

- ① 同一コールサインとの交信は「固定運用」と「移動運用」との 2 回までカウントできる。
(例：JA8YJY 幕別町固定からの運用と、JA8YJY/8 幕別町とで 2 回)
- ② 一人で複数の住所に固定局を有する局でもカウントは一回のみ。電波型式が違って一回のみしかカウントできない。
- ③ 北海道以外のコールサインを持つ局であっても、免許状にある免許人の住所と運用場所が同じ場合は「固定局」とみなす。道内局も同様である。
- ④ 「移動運用」とは免許状にある免許人の住所と運用場所が異なる場合とする。
(「固定運用」も「移動運用」もその判断は原則として申請者に委ねるものとする。)
- ⑤ 合併などで市区町村名が変更になった場合でも固定からの運用は一回のみのカウントとする。
(例：JA8YJY 忠類村と JA8YJY 幕別町はどちらか一回のみカウント可)
- ⑥ 所謂北方領土(現時点では日露間で未解決)での運用は道内運用局とは認めない。
- ⑦ 申請書や交信リストの形式は特に定めないが、JARL の申請書、カードリストに準じ、コールサイン順に記載されていること。
- ⑧ 運用対象は道内で運用する全てのアマチュア局。(道外在住局や海外在住局の道内運用も可)
申請者の移動範囲は同一都道府県内とし、交信日時の制限は設けない。
- ⑨ 特記は電波型式、出力(JARL アワード規定に準じるが、別に PHONE、RTTY 等も可とする。その他希望特記は問い合わせる事)、固定局、移動局とする。特記ごとに賞状を発行する。
PHONE 特記は取得した交信証に記載されている事で、電話による通信と言う意味ではない。
- ⑩ 発行番号は到着順とする。受付は 2016 年 1 月 1 日より開始する。
- ⑪ アワード賞状は「100」で発行するが、それ以上は「1000」を限度として「100」毎にステッカーを発行する。「1000」局は特別ステッカーとする。
- ⑫ 当グループ発行の「Grand Slam Award」以上のアワード取得と合わせて「1000 局」達成者にはコールサインを刻印したショットグラスを贈呈する。
- ⑬ アワード賞状の発行枚数は当初 100 枚とする。申請が多い場合は追加を検討する。
- ⑭ 申請は郵送以外にも Excel や Word 形式で添付した電子メールでも受け付ける。
- ⑮ 申請料は無料とする。(アワード、副賞、それらの送付料も不要)
- ⑯ 発行は国内在住個人局とし、申請時に JARL の会員であること。
- ⑰ 交信証の所持証明は、自己宣誓文をもって可とする。捺印、自筆署名は不要。
- ⑱ 不明な点は電子メールまたは SASE にて申請先に問い合わせること。
- ⑲ 申請に必要な書類や受賞者一覧は帯広市ハムショップ「オーム」の HP に掲載する。

URL <http://www16.plala.or.jp/ohmobi4949/index.html>

発行	: 北海道 6m 愛好グループ 代表 : JA8IUB、JH8UQJ
申請先	: 北海道 6m 愛好グループ アワード発行委員会 アワードマネージャー 〒089-1707 北海道中川郡幕別町忠類錦町 432-21 JJ8NNR 佐竹 正明 E-Mail : jj8nnr@jarl.com